



施工実績 金沢駅 鼓門

- 本社所在地：・・・石川県能美市
- 事業概要：・・・構造用集成材、CLTの製造販売、建設工事の設計施工を行う木造建築の総合プロデュース企業
- 常時使用する従業員：・・・88名（2025年5月時点）
- 現在の売上高：37億円（2024年6月期）
- 法人番号：5220001012686
- Web： <https://chuto.jp/corporate/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小坂 勇治

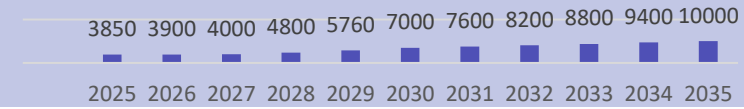
木の可能性を徹底的に追求し、持続可能な社会の実現に貢献

・中東は木の可能性を徹底的に追求し、耐火性能・構造性能向上への取り組み、鉄・コンクリート・炭素繊維などとのハイブリット構造材の開発を通して、これまでにない価値観の製品を提供し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。自然素材である「木」で作られた建築は、ひとに温もりとやすらぎを与え景観と美しく調和します。工場の環境整備や従業員の待遇改善へも投資していくなかで、社員ひとりひとりが「世の中に影響を与え貢献できている」という実感と喜びをわかち合いながらビジョンを達成していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高達成に向け、関東圏をはじめとしたあらたな受注市場開拓と、独自技術による木造ユニットハウス販売、これまで木造で建てるケースが少なかった中大規模建築市場での木造受注拡大により100億円への成長を目指す。



課題

- ・市場が集中する首都圏からの遠さに起因する、物流面・受注面での弱みを解消するための、あらたな拠点の確保
- ・現在ほぼフル稼働であり受注増のボトルネックとなっている集成材製造能力増強を実現する設備投資
- ・当社が得意とする工場等非住宅分野における施工実績が石川県に偏り、首都圏ではほとんど認知されていない現状を踏まえた、首都圏でのモデル的建物の建設

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 第1フェーズ（5年間）
 - ・首都圏市場への供給力を大幅に向上させる拠点（関東事業所）立ち上げと集成材製造能力の増強
 - ・独自技術による木造ユニットハウス、非住宅木造建築の受注拡大
- 第2フェーズ（5年間）
 - ・首都圏と同じく建築物が集中する中京・阪神市場の中間地点である米原付近への「中京・関西事業所」開設
 - ・当社技術を見込み海外から寄せられている特命受注を、より組織的・積極的に取り込む体制の構築

実施体制

- ・製品の輸送・供給コスト大幅低減を実現し受注優位性を向上させる拠点の立ち上げ（関東事業所：2026年内目標）
- ・新たな集成材製造ライン整備、最新設備導入による大断面集成材製造能力の増強
- ・社長直轄でのプロジェクト実施体制構築と、実現手段の方法やアイデア創発・実行を担う中堅若手を中心とした未来創造プロジェクトの立ち上げ